

【第6回北海道支部学術大会】一般演題 採択演題一覧

当初の 発表番号	変更後の 発表番号	演題登録番号	発表7分、質疑2分	演題名
0-6	→ 0-1	29	11:10	保険薬局間の情報共有により、外来通院から在宅医療へ円滑に移行できた1例
0-2	→ 0-2	27	11:20	在宅支援・緩和ケア病棟入院後に減薬となる患者の要因の調査
0-3	→ 0-3	26	11:30	当院におけるエリブリンメシル酸塩投与患者の悪心・嘔吐発現状況の調査と課題の検討
0-4	→ 0-4	25	11:40	当院におけるジクロフェナクナトリウム貼付剤の安全性に対する要因の検討
0-5	→ 0-5	07	11:50	がん悪液質に対するアナモレリンの処方調査と、がん治療に及ぼす影響の実態調査
0-12	→ 0-6	05	13:30	緩和ケア病棟における入退院支援～外来から入院までの関わりを通しての学び～
0-7	→ 0-7	10	13:40	食道癌術後の固形食摂取に関する不安－管理栄養士に求められる関わりについて－
0-8	→ 0-8	04	13:50	妻の死を前に自死の意向を表出した夫へのグリーフケア
0-9	→ 0-9	06	14:00	患者の僅かなサインから苦痛と意向を汲みあげ実現可能な苦痛緩和の方法を組み立てるがん看護専門看護師の実践
0-10	→ 0-10	24	14:10	強いスピリチュアルペインに対し調節型鎮静で苦痛緩和を行った一症例
0-13	→ 0-11	02	13:30	在宅看取り未経験の市立病院で外来から在宅看取りまで継続的にケアを行った一例
0-16	→ 0-12	16	13:40	全肝照射を行う際の制吐剤を中心とした悪心予防の取り組み
0-18	→ 0-13	18	13:50	慢性閉塞性肺疾患の急性増悪で緊急入院したところ、右下葉肺癌・多発骨転移が判明し病院にて最期をむかえた1例
0-14	→ 0-14	19	14:00	在宅医療・在宅緩和ケアの質向上を目指して在支診で開始した皮膚科往診についての実態調査
0-17	→ 0-15	20	14:10	1回の受診、数時間の滞在で治療完遂する緩和的放射線治療報告
0-24	→ 0-16	08	14:30	横行結腸癌術後の腹壁転移による難治性がん疼痛に対して、複数の画像下治療を組み合わせることで長期在宅療養が可能だった一症例
0-23	→ 0-17	14	14:40	膵がんに対する神経ブロック適応に関する後方視的検討
0-22	→ 0-18	28	14:50	緩和医療のなかでのIVR治療の経験
0-19	→ 0-19	21	15:00	当院における骨転移に対する集学的治療
0-20	→ 0-20	23	15:10	フルニエ壊疽をきたした前立腺癌の一例
0-29	→ 0-21	03	14:30	当ステーションにおける遺族によるQOL代理評価尺度が低い、緩和ケアを受けた末期がん利用者の特徴
0-28	→ 0-22	09	14:40	緩和ケア病棟と一般病棟における造血管悪性腫瘍死亡例の検討
0-26	→ 0-23	15	14:50	療養病棟で最期まで生き抜くと決めたがん患者の希望を支えて～看護師と介護士の協働を強みとした一例～
0-27	→ 0-24	17	15:00	在宅緩和ケアにおけるPhase of Illness（緩和ケアの病期）の評価
0-25	→ 0-25	11	15:10	本人の思いをくみ取りきれなかった事例を振り返り得た学び
0-1	→ 0-26	01	15:30	在宅での髄腔内化学療法にて症状緩和を得た中枢神経浸潤を伴う急性骨髄性白血病
0-11	→ 0-27	12	15:40	緩和ケアチームにおける心理職の役割について
0-21	→ 0-28	13	15:50	非けいれん性てんかんを発症した転移性脳腫瘍の一例
0-15	→ 0-29	22	16:00	緩和ケアへ移行した終末期癌患者に対する作業療法Activityの導入を契機に自己効力感に焦点を当てて介入したことでADLが向上した一例